

平成15年度・那覇市の財政

※この決算は今後9月議会の認定に付されます 財政課 ☎862-9938

# 緊急かつ新たな行政需要に対応するために

## 事業の総合的な見直しを推進

平成15年度の予算では、地たことが主な要因です。

方交付税が削減され、地方財 財政の健全性を示す、経常 政規模の抑制が求められるな 収支比率は、89.1%となり、 ぞ厳しい状況の中にありなが 前年度に比べて0.8ポイント ら、「福祉、環境、教育」の 高くなっており、これは、平 成15年度は新規事業と

三つの分野を中心とし、緊急 地方分権法改正に伴い児童扶 かつ新たな行政需要へ対応す 養手当の支給が県業務から市 業務となり、扶助費が増とな 創設・開設する認可保育園へ 化及び費用対効果について総 ったことが主な要因です。 の建設補助を行う保育所整備 合的に見直しを進め予算編成、 また、公債費比率は17.5 事業、ひとり親家庭の実態を 把握し効果的な施策に取り組

その結果として、平成15年 %と、前年度に比べて0.2ポ 度決算は、一般会計と特別会 ます、今後も旺盛な財政需 計の合計で歳入が181.1億 要が続くことが予測され、さ 61.86万5千円で、歳出が らなる財政の健全化を推進し 17.80億886万円で、いく 減量・資源化のためのペッ

なり、歳入歳出とも前年度よ 増額となっております。 ※経常収支比率とは 財政の健全性を示す指標の 額を差し引き、さらに事業の 一つで、市税等の経常的な収 入が人件費や扶助費等の経常 繰り越しに伴い翌年度へ繰り 育推進事業、国際感覚を身に つけるため小学校に英語を教 越すべき財源を差し引いた実 料として導入する教育研究開 発事業等を立ち上げました。 質収支額(純剰余金)は、24 が低いほど良い(自由に使い 億142.9万8千円で、前のお 金が多い)とされています。 また、継続事業として、N

年度と比べ2億4511万す。 ※公債費比率とは 借り入れた地方債の毎年度 6千円の増となりました。 借り入れた地方債の毎年度 6千円の増となりました。

これは、介護保険が改定され 行いました。

さらに、新都心地区内に那 覇市IT創造館が完成、市民 の長年の夢であったゆいレー ルも平成15年度から開通し、 皆様に親しまれているところ

です。



市では平成15年4月からペットボトルのリサイクルが始まり、循環型社会の実現へ一歩近づきました。



### 一般会計及び特別会計決算総括表

会計別	区分	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額 (純剰余金)
一般会計(1)		101,794,160	100,211,188	1,056,267
特別会計(2)		79,367,705	77,877,672	1,358,031
特別会計内訳				
	土地区画整理事業	4,373,153	4,201,649	73,189
	下水道事業	6,856,171	6,646,538	189,096
	国民健康保険事業	29,162,876	28,799,317	363,559
	老人保健事業	23,780,684	23,900,998	-120,314
	市街地再開発事業	54,272	39,450	1,672
	介護保険事業	15,140,549	14,289,720	850,829
	合計(1)+(2)	181,161,865	178,088,860	2,414,298
	対前年度増減額	1,508,593	1,778,932	245,116

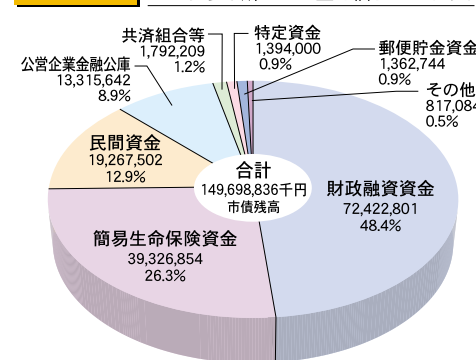
### 市の財産(企業会計を含む)

- ①土地(道路、公園など) 2,749,690 m<sup>2</sup>
- ②建物(学校、図書館など) 963,233 m<sup>2</sup>
- ③基金(特定の目的のための資金の積立など) 22,689,375 千円
- ④有価証券(株券) 3,609,352 千円



### 市債残高(企業会計含む)

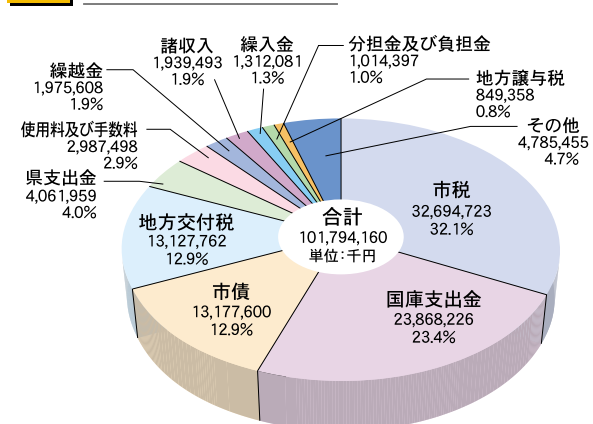
市債残高 このような所からお金を借りています。



借入先	金額
財政融資資金	72,422,801
簡易生命保険資金	39,326,854
民間資金	19,267,502
公営企業金融公庫	13,315,642
共済組合等	1,792,209
特定資金	1,394,000
郵便貯金資金	1,362,744
その他	817,084
合計	149,698,836

### 一般会計歳入及び歳出

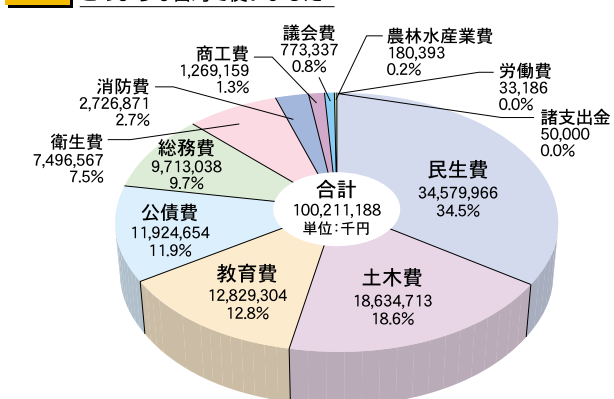
歳入 このようなお金が入りました。



歳入 (千円)

歳入総額	101,794,160
市税	32,694,723
国庫支出金	23,868,226
市債	13,177,600
地方交付税	13,127,762
県支出金	4,061,959
使用料及び手数料	2,987,498
繰越金	1,975,608
諸収入	1,939,493
繰入金	1,312,081
分担金及び負担金	1,014,397
地方譲与税	849,358
その他	4,785,455

歳出 このような目的で使いました

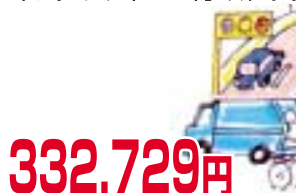


歳出 (千円)

歳出総額	100,211,188
民生費	34,579,966
土木費	18,634,713
教育費	12,829,304
公債費	11,924,654
総務費	9,713,038
衛生費	7,496,567
消防費	2,726,871
商工費	1,269,159
議会費	773,337
農林水産業費	180,393
労働費	33,186
諸支出金	50,000

### 市民一人当たり行政経費及び市税負担額(一般会計)

市民1人当たり行政経費



市民1人当たり市税負担額



市民1人当たりの行政経費の内訳

議会費	2,568
総務費	32,250
民生費	114,815
衛生費	24,891
労働費	110
農林水産業費	599
商工費	4,214
土木費	61,872
消防費	9,054
教育費	42,597
公債費	39,593
諸支出金	166
合計	332,729